

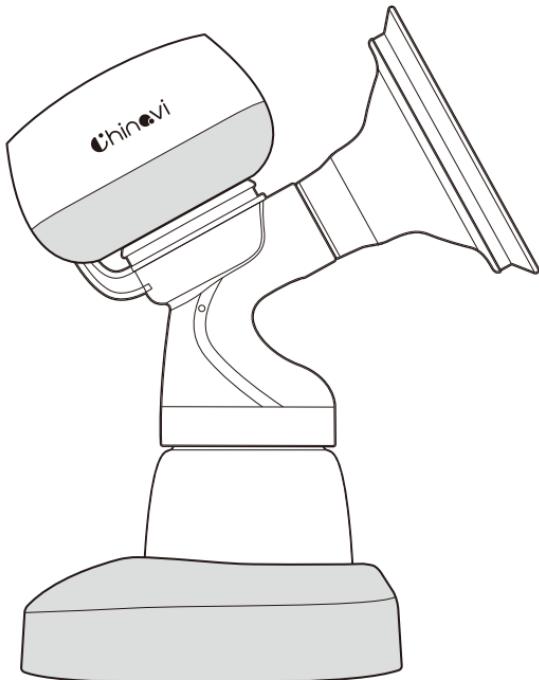
取扱説明書

手動と電動
で使える

さく乳器

ch-2wbp-gry

目次



1. 安全上のご注意	2
2. 各パーツ名称	3
3. 洗浄と消毒について	4
4. 仕様・定格	4
5. 取り付け方法	
電動＆手動 共通	6
電動	7
手動	8
母乳パックコネクター	9
6. 取り外し方法	
電動	10
手動	11
7. 操作方法(電動)	12
8. 操作方法(手動)	14
9. 充電方法(電動)	15
10. さく乳のポイント	16
11. 母乳の保存について	17
12. トラブルシユーティング	18
13. お手入れ方法	19
14. 保証	20

本製品をご購入頂き誠にありがとうございます。

本製品をご使用になる前に、本取扱説明書をよくお読みください。

万一の際に備え、本取扱説明書を大切に保管してください。

① 安全上のご注意

誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人がキズを負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

お守りいただく内容の種類を、次の表示で説明しています。



指示

製品使用上の必ず実行していただきたい内容を示します。



禁止

製品使用上の禁止行為を示します。

警 告

🚫 乳幼児の手の届く所に置かないでください。
🚫 誤って部品を飲み込んだり、ケガをするおそれがあります。

🚫 乳首や乳腺に異常を感じた場合は、直ちにさく乳を中止し、専門医に相談してください。

🚫 過度のご使用や吸引は乳房を痛める原因となりますのでおやめください。

🚫 さく乳器を使用しても母乳が出ないときは、無理にさく乳をしないでください。

🚫 電動部、USB ケーブルの分解・改造を行わないでください。

🚫 濡れた手で電動部やUSB ケーブルを扱ったり、ACアダプタのコンセントの抜き差しを行わないでください。感電するおそれがあります。

🚫 落下などの強い衝撃は破損や故障の原因となります。
十分に取り扱いに注意してください。

注 意

🚫 火のそばに置かないでください。
変形、破損のおそれがあります。

🚫 シリコン製の部品は消耗品です。
長期間の使用、高温消毒により劣化します。

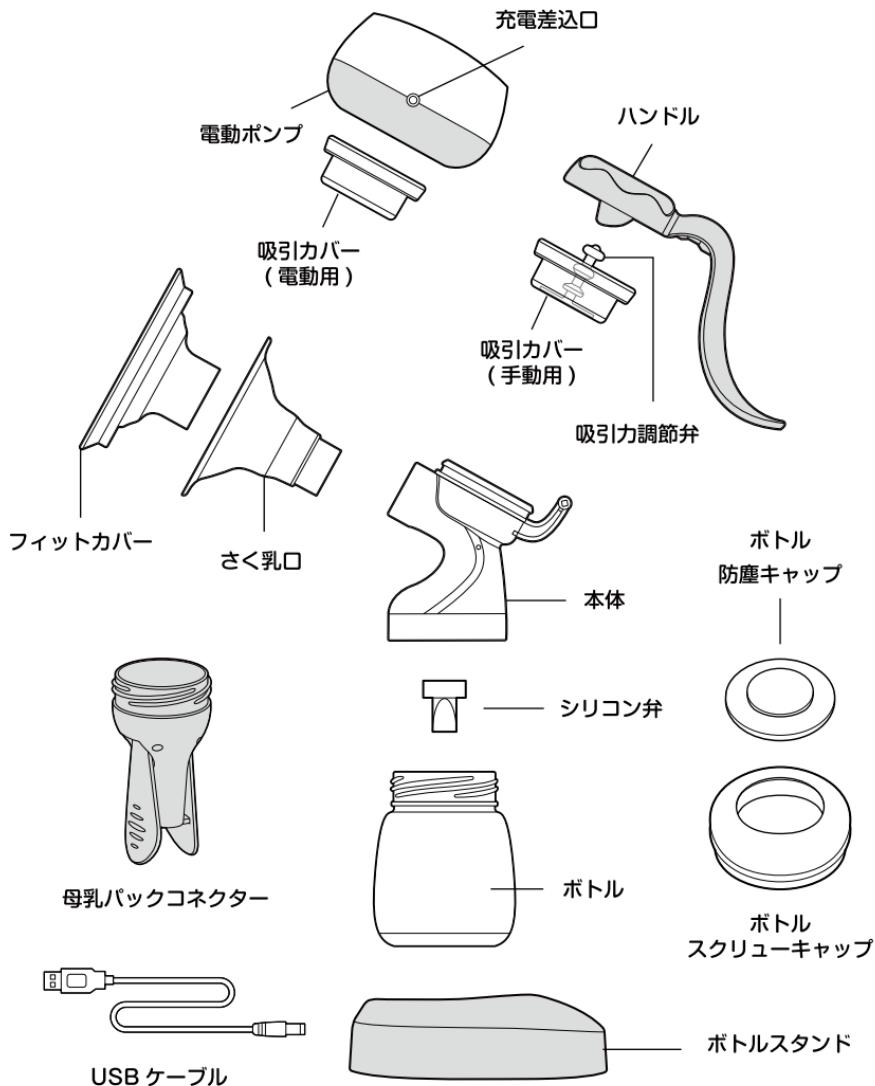
🚫 破損などがないか定期的にご確認ください。

🚫 さく乳はリラックスした環境で行うことをお勧めします。

🚫 哺乳びんに 150ml 以上さく乳しないでください。母乳があふれるおそれがあります。

🚫 充電時の USB 電源アダプターは DC5V、1A のものを使用してください。
急速充電のものや、推奨している規格以上の電力で充電すると過充電を起こすおそれがあります。

② 各パーツ名称



③ 洗浄と消毒について

洗えないもの・消毒できないもの



電動部、USB ケーブルは洗浄・消毒できません。
決して濡らしたり、消毒はしないでください。



電動ポンプ USB ケーブル

高温消毒できないもの



吸引力調節弁高温で消毒できません。
洗浄する際には本体から部品を外し、水に濡らした
タオルなどで拭いてください。



吸引力調節弁

上記以外のパートすべて 100°Cまで高温消毒可能です。

④ 仕様・定格

部品の名称	素材	対応温度	消毒方法		
			煮沸	電子レンジ	蒸煮
本体	ポリプロピレン	<100°C	○	○	○
ボトル					
母乳バッコネクター					
ボトルスタンド					
さく乳口					
手動ハンドル					
ボトルスクリューキャップ					
ボトル防塵キャップ					

部品の名称	素材	対応温度	消毒方法		
			煮沸	電子レンジ	蒸煮
吸引力調節弁	ABS樹脂	<70°C	×	×	×
フィットカバー	シリコン	<100°C	○	○	○
シリコン弁					
吸引カバー	—	—	—	—	洗浄・消毒できません
電動ポンプ					
USBケーブル					

シリコン製の部品は消耗品です。長期間の使用、高温消毒により劣化します。破損などがないか定期的にご確認ください。

約2ヶ月ごとの交換を推奨します。消耗品をご購入の際は、販売店にご連絡ください。

電動ポンプ	寸 法	長さ 約89mm×幅 約68mm×高さ 約55mm	入 力	AC100-240V、50/60Hz
	重 量	約145g	出 力	DC5V、1A
	充電時間	約2時間	使 用 時 間	約70分～80分

! 初回使用時と使用後は十分に洗浄したのち、必ず消毒をしてください。

! 洗浄の際、硬めのブラシでみがくとキスがつくことがありますので、やわらかいブラシをご使用ください。

! 消毒後、ご使用前に全ての部品が完全に冷めていることを確認してください。

! 使用前に吸引カバーに水分が残っていないことを確認してください。

煮沸消毒の場合

大きな鍋にお水をたっぷり入れ、部品が鍋に直接触れないように消毒してください。

- ※ 消毒時間は沸騰したお湯に入れて3~5分です。過度な煮沸は製品を痛めますのでご注意ください。
- ※ 水をたっぷり入れて煮沸しないと変形する恐れがあります。

薬液消毒の場合

哺乳びん、乳首専用の消毒液をご使用ください。

! シンナー、ベンジン、アルコールなどでは拭かないでください。

! シリコンゴム製の部品の取扱いに十分注意してください。破れやキスがつくおそれがありますので洗浄の際にはブラシを使わずに手で洗うなど、丁寧に取り扱ってください。
※キスがつくと吸引力が弱くなるおそれがあります。

シリコン弁を洗浄する際は根元を持ち、取り外しを行ってください。



電子レンジ消毒の場合

必ず電子レンジ専用の消毒容器をご使用ください。
電子レンジに部品をそのまま入れて消毒することはできません。

⑤ 取り付け方法

電動 & 手動 共通

！お使いになる前には、分解・洗浄・消毒をしてください。

参照「3. 洗浄と消毒について」(p.4~5)、「6. 取り外し方法」(p.10~11)、「13. お手入れ方法」(p.19)

※ 初回使用時と使用後は必ず洗浄してください。

※ 分解・洗浄・消毒したのち、順番に沿って正しく組み立ててください。

※ シリコンゴム製の部品は取扱いに十分注意してください。

破れやキズがつくおそれがありますので丁寧に取り扱ってください。

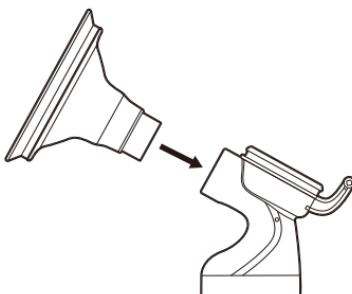
※ 組み立てる前に必ず手をよく洗ってください。

① さく乳口にフィットカバーを取り付けます。

さく乳口とフィットカバーをしっかりと密着するよう取り付けてください。フィットカバーとさく乳口に隙間があると空気が入り、うまくさく乳ができませんのでしっかりと密着させてください。



② 本体にフィットカバーを取り付けたさく乳口を取り付けます。



③ 本体にシリコン弁を取り付けてください。

※ シリコン弁を取り付ける際は根元を持ち、丁寧に取り付けてください。



④ ボトルまたは母乳パックコネクターを本体に取り付けてください。

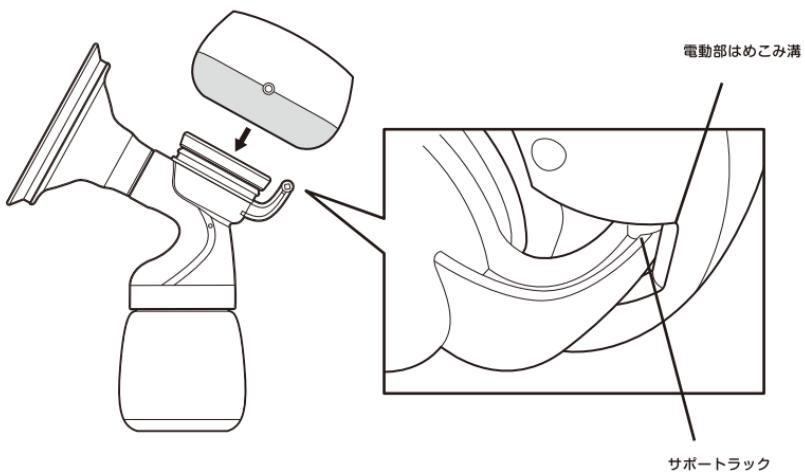


電動パートの取り付け方

- ① 電動用吸引カバーを本体のカップにしっかりと挿入し、固定させます。

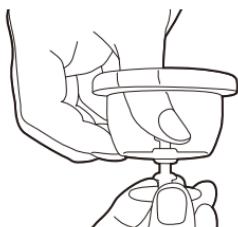


- ② 電動部にあるはめこみの溝を、本体のサポートラックに合わせて押し込むように本体のカップに固定します。



手動パートの取り付け方

- ① 手動用吸引カバーに吸引力調節弁を取り付けます。



- ② 手動用吸引カバーを本体のカップにしっかりと挿入し、固定させます。



- ③ ハンドルを取り付けます。調節弁の窪みに下からすくい上げるように取り付けてください。取り付けづらい場合は、調節弁を上に引き上げてから取り付けてください。



調節弁は正しく取り付けてください。調節弁対して垂直に無理矢理差し込むとパーツが破損するおそれがあります。



- ④ ハンドルの凹部に本体のサポートラック（突起部）を押し込みしっかりと固定させます。

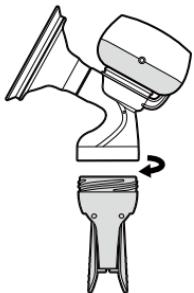


サポートラック

ハンドルの吸引力調整に関しては「8. 操作方法（手動）」(p.14)をご参照ください。

母乳パックコネクターの取り付け方

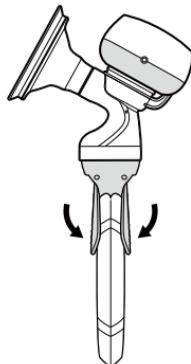
- ① 本体に母乳パックコネクターを取り付けます。



- ② 両側の固定ハンドルを開き、母乳パックを差し込みます。



- ③ 母乳パックを差し込んだら、ハンドルを下に戻してカチッと音がするまでツメがしっかりと閉じていることを確認してください。



差込口 (38mm×20mm) より狭いサイズの母乳パックは使用できません。

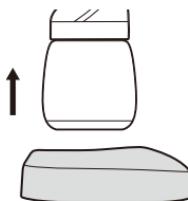


⑥ 取り外し方法

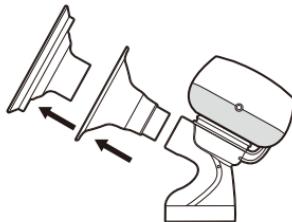
！ 初めてのご使用時には、さく乳器を分解して清掃してください。

電動パートの取り外し方

- ① ボトルスタンドを使用された場合は、
スタンドからボトルを取り外します。



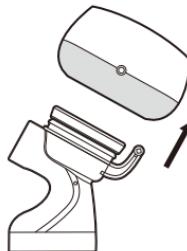
- ② 本体からさく乳口とフィットカバーを取り外します。



- ③ 本体をしっかりと持ち、ボトルまたは母乳
パックコネクターを時計まわりに回して、
本体と分離します。



- ④ 本体から電動部を取り外します。



- ⑤ 本体から吸引カバーをゆっくり優しく上
方向に引き出します。

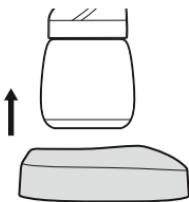


- ⑥ シリコン弁を根元を持つようにしながら
ゆっくり引っ張り出します。

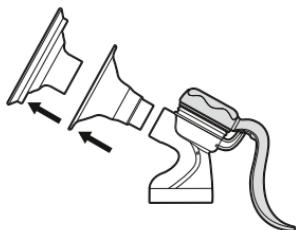


手動パートの取り外し方

- ① ボトルスタンドを使用された場合は、
スタンドからボトルを取り外します。



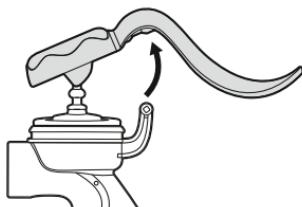
- ② 本体から防塵カバーとフィットカバーを
取り外します。



- ③ 本体をしっかりと持ち、ボトルを時計
まわりに回して、ボトルと本体を分離
します。



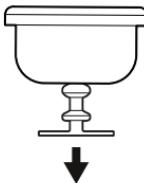
- ④ ハンドルを持ち上げて取り外します。



- ⑤ 本体から吸引カバーをゆっくり取り外し
ます。



- ⑥ 吸引力カバーから吸引力調節弁を取り外
します。



- ⑦ シリコン弁を根元を持つようにしながら
ゆっくり引っ張り出します。

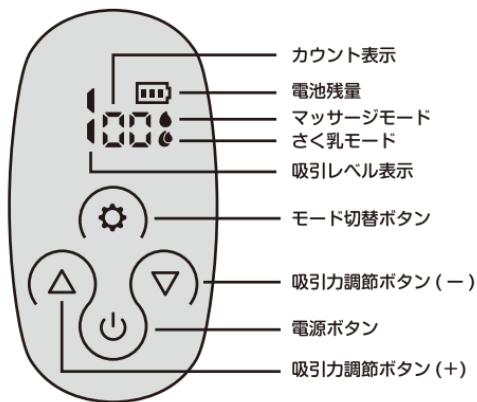


7 操作方法

電動

電動には「マッサージモード」と「さく乳モード」の2つがあります。

満充電状態での使用を推奨しています。詳しくは「9. 充電方法」(p.15)をご参照ください。



メモリー機能について

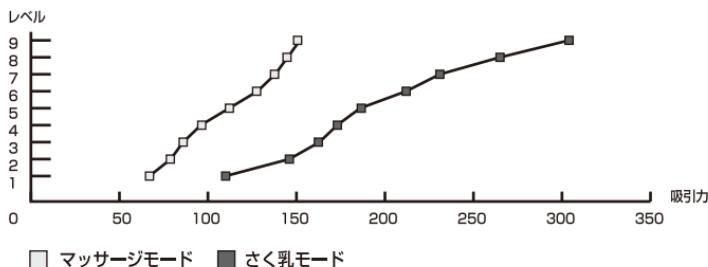
電源をオンすると最後に使用したモードと吸引レベルで再開します。

オートオフ機能について

電源をオンにした後 30 分経過すると電源は自動的にオフになります。

吸引レベルについて

ふたつのモード共に吸引力レベルは 9 段階まであり、1~4 段階までは弱~中までの吸引力でさく乳し、5~9 段階までは中~強までの吸引力でさく乳します。



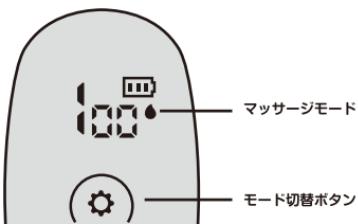
9段階目の吸引力は約41 kPaです。慎重にお使いください。

※ kPa………圧力の単位

マッサージモードの使用方法

① 電源を長押しすると画面が起動されます。

モード切替ボタンで「マッサージモード」を選択してください。



② マッサージモードは以下の流れに沿って自動的に動作します。



電源を入れた後、無操作状態で 45 秒間の経過ごとに吸引力レベルが上がります。



1 分間ごと経過するとカウント表示画面に分数がカウントされていきます。



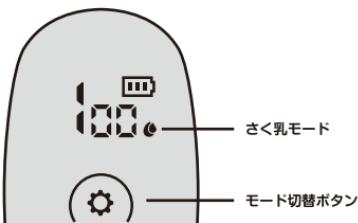
レベル 5 までが上限で、それ以上のレベルに設定またはレベルを下げる場合は、吸引力調節ボタンで調節してください。

吸引力レベルを自動で変動させたくない場合は使用中にレベル調節ボタンのいずれかを押してください。45 秒経過しても自動的にレベルが上がることはできません。

さく乳モードの使用方法

① 電源ボタンを長押ししてモード切替ボタンを押し、「さく乳モード」を選択してください。

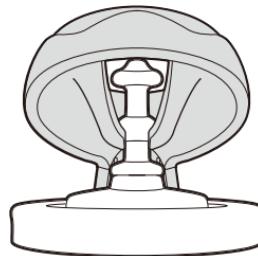
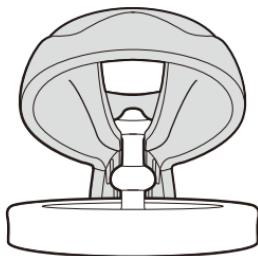
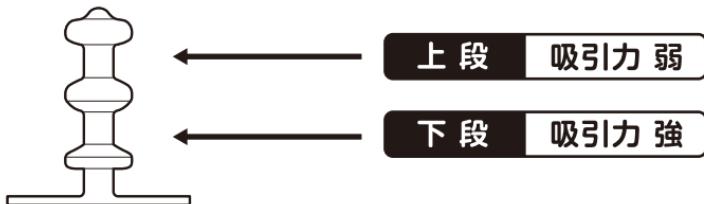
② 吸引力レベルは 9 段階まであり、1～4 段階までは弱～中までの吸引力でさく乳し、5～9 段階までは中～強までの吸引力でさく乳します。



⑧ 操作方法

手動

ハンドルの吸引力調節弁の取り付け位置により吸引力の調節が可能です。



上段 吸引力 弱

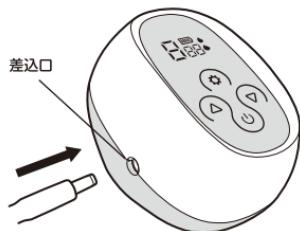
下段 吸引力 強

ハンドルの取り付け方は「5. 取り付け方法（手動）」(p.8) をご参照ください。

⑨ 充電方法

電動

電動部の差込口に付属のケーブルを繋いでください。



USB からの場合

お手持ちの PC やバッテリーなどに接続して充電してください。

AC アダプタからの場合

お手持ちの AC アダプタに USB ケーブルを繋いで家庭用コンセントで充電してください。

充電時間

約 2 時間



充電時のUSB電源アダプターはDC5V、1Aのものを使用してください。
急速充電のものや、推奨している規格以上の電力で充電すると過充電を起こすことがあります。

充電切れ

電池残量がなくなると電池マークが点滅します。



充電中

充電中は左から右へ残量マークが順番に点灯します。



充電完了

充電が完了すると電池マークと残量が全て点灯します。



充電しながら使用しないでください。
バッテリーへの大きな負担となり故障の原因となります。

⑩ さく乳のポイント

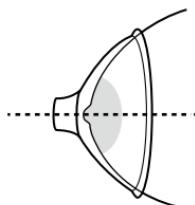
- ※ 母乳はさく乳開始からすぐに出てこない場合があります。始めは弱い吸引力で刺激をしてください。
- ※ さく乳をするときは手を清潔にしてから行ってください。
- ※ 片方の乳房で約10分を目安に左右交互にさく乳してください。
さく乳量は乳房の状態や体調によって変化します。また、個人差もございますので状況に応じてさく乳時間を変えてください。
- ※ 乳首や乳腺に異常を感じた場合は、直ちにさく乳を中止し、専門医に相談してください。



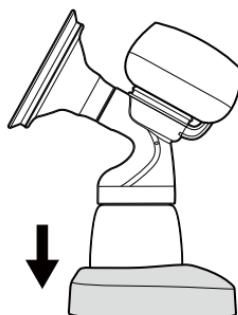
身体の状況に合わせて吸引力を適正な強度にしてからご使用ください。

さく乳方法

- ① 乳頭がフィットカバーの真ん中に来るようぴったり押し当ててください。
- ② やや前かがみの姿勢でさく乳してください。
- ③ 自分に合う適度な吸引とリズムでさく乳を行ってください。



さく乳後はボトルスタンドを使用し、本体が倒れないようご注意ください。
さく乳後、母乳をいれたまま本体を倒すと母乳がもれる場合があります。



⑪ 母乳の保存について

保存方法は3通りあります。さく乳の前には雑菌を防ぐ為、必ず石けんで手を洗い、器具やボトルは必ず消毒したものを使用してください。

室温保存

さく乳後そのまま容器に入れて保存した場合、室温25℃以下なら約4時間保存できます。但し、30分以内に使用する予定がない場合はさく乳後すぐに、冷蔵または冷凍保存する事をお勧めします。

冷蔵保存

冷蔵庫での保存は、庫内の温度変化の少ない所(4℃以下)で3~4日保存可能といわれていますが、ドアの開閉等によって温度が不安定になるため、約1週間から1ヶ月が理想的です。冷蔵庫から出した母乳は、すぐに使用してください。

冷凍保存

冷凍庫での保存は、庫内の温度変化の少ない所で約3ヶ月といわれていますが、ドアの開閉等によって温度が不安定になるため、約1週間から1ヶ月が理想的です。解凍した母乳はすぐに(長くても12時間以内)使用してください。解凍した母乳の再冷凍保存はおやめください。



保存期間は目安であり、品質を保証するものではありません。おでかけの際は冷凍状態のまま持ち運ぶことをおすすめします。

保存した母乳の与え方

室温保存・冷蔵保存の母乳の場合

容器ごとぬるめのお湯で、人肌まで温めます。

冷凍保存の母乳の場合

冷蔵庫に移し、自然解凍させるか、流水かぬるめのお湯でゆっくり解凍し、消毒した哺乳びんに移して人肌まで温めます。温める時は、50℃以上の熱湯や電子レンジ、直火は決して使用しないでください。母乳の栄養成分の一部が失われてしまいます。

その他注意したいこと

※ 保存容器は密閉できるものを使用してください。冷凍の場合は母乳専用パックがおすすめです。

※ 保存の際、いつさく乳した母乳か日付がわかるようにしてください。

※ 保存した母乳はなるべく早いうちに使いきってください。

⑫ トラブルシューティング

電源が入らない

- ➡ 電源ボタンを長押しすることで電源が入ります。
作動しない場合は満充電にした上で再度お試しください。

吸引圧がかからない

- ➡ 吸引カバーがしっかりと固定され、空気が入っていないことを確認します。
シリコン弁がしっかりと配置され、取り付けられていることに加えて、柔らかい周辺部が
破損していないことを確認してください。
隙間がないように、乳房をフィットカバーに押し当ててください。

さく乳時の吸引力が弱い

➡ 1. さく乳器を使用した時、乳房が吸引されている感覚がある場合

(乳首が伸びて縮む動きをしている)

さく乳量は乳房の状態や体調によって変化します。また、個人差もございます。身体の
状況に合わせて、手動の場合は「吸引力調節弁」を、電動の場合は「吸引力レベル」を
適正な強度にしてご使用ください。

➡ 2. 吸引されている感覚がない場合

● シリコンパーツ（吸引カバー、フィットカバー、シリコン弁）に亀裂や穴などの
破損はありませんか？

シリコンパーツは消耗品です。劣化や破損する事があります。

必要に応じて交換してください。

● 正しく部品が組み立てられていますか？

組み立て時にシリコンパーツ部にホコリが入ったり、隙間があるとそこから空気を
吸ってしまい、うまくさく乳出来ません。シリコンパーツがしっかりと本体に密着
する様、今一度組み立て状態をご確認ください。

13 お手入れ方法

✗ 洗えないもの
消毒できないもの



電動ポンプ



USB ケーブル

✗ 高温消毒できぬるもの



吸引力調節弁

○ 洗浄・消毒可能なもの



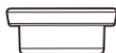
防塵カバー



フィットカバー



本体



吸引カバー



シリコン弁



ハンドル



母乳パックコネクター



ボトル



ボトルスタンド



ボトルクリューキャップ



ボトル防塵キャップ

- 初回使用時と使用後は十分に洗浄したのち、必ず消毒をしてください。
- 洗浄の際、硬めのブラシでみがくとキズがつくことがありますので、やわらかいブラシをご使用ください。
- シリコンゴム製の部品の取扱いに十分注意してください。破れやキズがつくおそれがありますので洗浄の際にはブラシを使わずに手で洗うなど、丁寧に取り扱ってください。キズがつくと吸引力が弱くなるおそれがあります。
- 「4. 仕様・定格」(p.4)一覧で高温消毒可となっているパートはすべて 100℃まで高温消毒可能です。
- 電動部、USB ケーブルは洗浄・消毒できません。決して濡らしたり、消毒はしないでください。
- 吸引力調節弁は高温で消毒できません。洗浄する際には本体から部品を外し、水に濡らしたタオルなどで拭いてください。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどでは拭かないでください。

14 保証

1、保証期間

取扱説明書の注意に従った正常な使用状態で故障した場合は、購入後6ヶ月まで無償で修理、または交換を行うことを約束します。
消耗部品の破損は有償となります。

2、保証を適用しない範囲

保証期間内でも次の場合は有償になります。

- ① 誤用及び取り扱い不注意による障害。
- ② 火災や地震・雷・風水害等の天災地変、及び異常電圧による故障及び損傷。
- ③ 暴動・テロ活動・政府による暴動鎮圧活動・内戦国内紛争・戦争・その他不可抗力により発生した損傷・不具合。
- ④ 他の機器との接続に起因する故障。
- ⑤ 不当な修理や改造に起因する故障。
- ⑥ 本証のご提示がない場合。
- ⑦ 本証にお買い上げ年月日・販売店名の記載、ご署名がない場合。

3、保証の対象としない範囲

保証期間内でも次の場合は有償になります。

- ① 使用中または保管中に生じた外観上の変化。
- ② 消耗品及び付属品の損耗／減耗または劣化。

4、保証の受け方

修理の必要が生じた場合は、製品に本書を添えて販売店にお申し出下さい。

5、保証の適用

この保証書は日本国内で使用されている製品のみに適用します。

This warranty is valid only in Japan.

付属品は初期不良以外保証外となりますのでご了承ください。

本証は再発行しませんので大切に保管してください。

この保証書は、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間を過ぎた後の有償修理につきましては、販売店にお問い合わせください。

保証書

お名前		電話番号	
住所			
保証期間	お買い上げの日から6ヶ月間	お買い上げ日	
ご購入店名		注文番号	

手動と電動で使えるさく乳器 ch-2wpb-gry

お問い合わせ

Chinavi 株式会社ちやいなび

〒210-0024 神奈川県川崎市川崎区日進町7-1 川崎日進ビルディング10F

✉ info@chinavi.co.jp

chinavi.co.jp

